

信濃川水系流域治水プロジェクト

- 気候変動による水災害リスクの増大に備え、流域全体のあらゆる関係者（国・県・市町村等）が協働して、流域全体で水害を軽減させる治水対策「流域治水」を計画的に推進するため、信濃川水系（信濃川中流）流域治水協議会を令和2年9月に設置しました。
- 協議会では、流域全体で緊急的に実施すべき流域治水対策の全体像を「信濃川水系流域治水プロジェクト」として策定しました。

信濃川水系流域治水プロジェクト（信濃川）【位置図】（信濃川中流）



信濃川水系流域治水プロジェクト

■ 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- ・ 河道掘削、堤防整備・強化、遊水地整備、耐震対策、災害復旧等
- ・ 大河津分水路改修
- ・ 排水機場等の整備、耐水化の取組
- ・ 砂防関係施設の整備
- ・ 水田の貯留機能向上のための田んぼダム の取組推進
- ・ 学校グラウンドなどを活用した雨水貯留施設
- ・ 支川水路の流下能力向上等による支川氾濫抑制、内水被害の軽減
- ・ 既存ダム等 20 ダムにおける事前放流等の実施、体制構築
(関係者：国、新潟県、東日本旅客鉄道（株）、東京電力（株）、東北電力（株）、地改良区等)
- ・ 森林整備・治山対策 等

■ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ・ 緊急復旧などを迅速に行う防災拠点等の整備
- ・ 河川、砂防、農業用ため池等の各種ハザードマップの作成・普及
- ・ マイ・タイムライン等の作成・普及
- ・ 小中学校における防災教育の推進
- ・ 住民への情報伝達手段の強化
- ・ 要配慮者利用施設の避難確保計画作成に向けた支援
- ・ 企業等への浸水リスク情報の共有
- ・ 水害リスク空白域の解消 等

■ 被害対象を減少させるための対策

- ・ 「まちづくり」や住まい方の誘導による水害に強い地域づくりの検討
 - ・ 高床式住まいの推進
- ・ 多段階な浸水リスク情報の充実 等

ロードマップ

区分	対策内容		実施主体	工程	
				短期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	戦後最大洪水等による浸水被害を軽減するための河川改修、洪水調節施設整備等	信濃川中流（堤防整備・強化、河道掘削、遊水地整備、大河津分水路改修事業の推進等）	国交省、県	信濃川水系緊急治水対策プロジェクト 大河津分水路改修事業	遊水地等完成 第二床固完成 事業完成
		排水機場、雨水貯留施設、排水ポンプ等の整備、田んぼダムの取組推進等	国交省、農水省、県、市町村		
	砂防関係施設の整備	国交省、県			
	森林整備・治山対策	林野庁、県、森林整備センター			
被害対象を減少させるための対策	「まちづくり」による水害に強い地域への誘導	県、市町村			
	高床式住まい・住宅かさ上げ等の推進	市町村			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	河川防災ステーション等の防災拠点の整備	国交省、市町村		河川防災ステーション（長岡地区）完成	
	マイ・タイムライン等の活用による防災知識の普及	国交省、県、市町村			
	要配慮者施設の避難に関する取組	国交省、県、市町村			

気候変動を踏まえた更なる対策を推進